

桜地域データブック

平成27年10月

宇都宮市立図書館作成

目次

1 歴史	・・・	P 1
2 町名	・・・	P 2
3 自然		
(1) 地形	・・・	P 2
(2) 河川	・・・	P 4
(3) 名木	・・・	P 4
4 主要施設		
(1) 行政機関	・・・	P 5
(2) 教育施設	・・・	P 7
(3) 医療機関	・・・	P11
(4) 社会福祉施設	・・・	P12
(5) 金融機関	・・・	P15
(6) その他の施設	・・・	P15
5 まつり・行事	・・・	P16
6 産業	・・・	P16
7 交通	・・・	P16
【参考】	・・・	P18

1 歴史

	できごと
慶応4年 (1868)	戊辰戦争の戦火により、大寛町付近焼失
明治4年 (1871)	宇都宮藩廃止。宇都宮県庁を置く宇都宮町となる
6年	宇都宮県廃止。栃木県に併合となる
22年	町制施行。宇都宮町となる
23年	曲師町－江野町－材木町を結ぶ道路（現オリオン通り・ユニオン通り）が開通
29年	市制施行。宇都宮市となる
30年	材木町－大谷間に人車鉄道開設
35年	材木町－鶴田間に人車鉄道開設
40～41年	材木町から西へ大谷街道開通 輜重第十四大隊・騎兵第十八連隊・砲兵第二十連隊・兵器支廠設置
42年	軍道の両側に約5000本の桜を植樹 兵器廠通り開通
昭和7年 (1932)	日本聖公会宇都宮聖ヨハネ教会建築
14年	城山村駒生の一部（字一の沢）を宇都宮市に編入
15年	招魂社が護国神社と改称して一の沢に遷座
31年	陽西通り開通
36年	桜通りの桜、アメリカシロヒトリ発生のため全滅状態
38年	桜通りの桜、伐採
59年	大櫓（一代目）伐採 西公民館開設

※参考資料 『宇都宮市史』別巻 宇都宮市 1981年

『さくらの今をたずねて』桜地域まちづくり協議会 2009年

2 町 名

町 名	由 来 等
さくら 桜 1 丁目	和尚塚町 1～2 丁目および西原町，西原本町，西大寛町，戸祭町，一ノ沢町，一ノ沢 2 丁目の各一部が，昭和 40 年の住居表示実施により成立した。 町名の由来は，明治 40 年に軍道（現桜通り）の両側に植えられた桜並木に由来するといわれる。
さくら 桜 2 丁目	
さくら 桜 3 丁目	
さくら 桜 4 丁目	
さくら 桜 5 丁目	
いち さわ 一の沢 1 丁目	一ノ沢町，駒生町の各一部が，平成 8 年の住居表示実施により成立した。
いち さわ 一の沢 2 丁目	
いちのさわまち 一ノ沢町	昭和 14 年に城山村大字駒生の一部が宇都宮市に編入し，一ノ沢町が成立した。
きたいち さわまち 北一の沢町	一ノ沢町 1～2 丁目，和尚塚 3 丁目の各一部が，昭和 40 年の住居表示実施により成立した。
さいもくちょう 材木 町	材木町は江戸期からの町名で，江戸期は宇都宮城下町の 1 町。町名は材木問屋があり，藩の御用材を調達したことによる。当町は城郭の西北にあたり，町人の住む町であった。明治 22 年市町村制実施により宇都宮町，明治 29 年の市制施行からは宇都宮市の町名である。昭和 39 年一部が大寛 1～2 丁目などに分離し，境町および小幡町，西原町，大寛町，西大寛町の一部を編入した。
だいかん 大寛 1 丁目	大寛町は江戸期からの町名で，江戸期は宇都宮城下のうちの武家屋敷町の 1 つ。漢文・天和年間のものと思われる。
だいかん 大寛 2 丁目	日光街道西側に「御代官町」と見え，のち江戸期を通じて代官町と書かれた。地名の由来は，江戸期に宇都宮藩領村を管轄した代官の屋敷が置かれたことによる。もとは大寛町，材木町，西原町，晩路町，茂登町の一部である。明治 11 年に大寛町と改められ，明治 22 年には市町村制実施により宇都宮町，明治 29 年の市制施行からは宇都宮市の町名

	である。 昭和 39 年の住居表示実施により成立した。
たからぎちょう 宝木町1丁目	昭和 27 年，国本村大字宝木および国本村大字戸祭から分離し，町名が成立した。 宝木の地名の由来は，国立病院機構栃木医療センター（旧国立栃木病院）に残る古木（児の手柏）が宝の木と呼ばれ，この地域のシンボルであったことによるといわれている。
なかいち さわまち 中一の沢町	一ノ沢町，戸祭町の各一部が，昭和 40 年の住居表示実施により成立した。
にしいち さわまち 西一の沢町	昭和 40 年，一ノ沢町，鶴田町の各一部が町名変更により成立した。
にしだいかん 西大寛1丁目	西大寛町，西原町の各一部が，昭和 40 年の住居表示実施により成立した。
にしだいかん 西大寛2丁目	西大寛町は明治 22 年から昭和 40 年までの町名。 もとは宇都宮城下のうちの武家（足軽）屋敷地であった六組，長柄組，左衛門組。町名は，大寛町の西に位置することになむ。
みなみいち さわまち 南一の沢町	一ノ沢町および鶴田町の一部が，昭和 40 年の住居表示実施により成立した。
むつみちょう 睦町	昭和 27 年からの町名。もとは姿川村鶴田の一部。 昭和 59 年鶴田町に一部と，一ノ沢町，西原町の飛地を編入。
ようさいちょう 陽西町	一ノ沢町，一ノ沢町 1 丁目の各一部が，昭和 40 年の住居表示実施により成立した。

※参考資料 『角川日本地名大事典 9 栃木』 角川書店 1984 年
『栃木県市町村誌』 栃木県町村会 1955 年
『栃木県の地名』 平凡社 1988 年
『宇都宮市六十周年誌』 宇都宮市役所 1960 年
『さくらの今をたずねて』 桜地域まちづくり協議会 2009 年

3 自然

(1) 地形

- ・明治期につくられた地形図を見ても，西原仲町には茶畑の印も桐畑の印も探すことはできない。しかし，西原仲町は住宅地化が進む以前，昭和 20 年代後半までは自然がそのまま残っていた。しかし，「西ッ原」の地名を思い起こさせるほどの原風景はなく，この時期，自然とは，桐畑，茶畑，麦畑だった。笹原，篠原，竹やぶの点在が「原」の名残であったのかも知

れない。お茶の木を垣根にした家や梅林の広がる屋敷もあったと言う。

- ・昭和30年代に入ると、都市化による農地の埋め立てが有志の協力で行われた。その後、都市計画による区画整理事業が、各地で実施された。一の沢地域も、昭和46年10月4日起工し、昭和52年2月1日に竣工した。その埋め立て土砂は、「地ぶくれ山」と言われていた現(株)TKC(鹿沼街道北側)から切り崩したもの。多くの水路は埋められ、中央にあった鶴田川のみ現在も流れている。

※参考資料 『さくらの今をたずねて』桜地域まちづくり協議会 2009年

(2) 河川

- ・西一の沢地域は、昭和34年頃まで、鹿沼街道を横切るように4本の川が流れており、水の豊かなところだった。

そのうち1本の川は、一の沢(川) <今の鶴田川>と呼ばれていた。2本目の川は、今の鈴木運送株式会社(鈴運)本社の東側を流れ、二の沢(川)と呼ばれていた。3本目の川は、現在の外環状線の雨情陸橋の下を流れ、三の沢(川)と呼ばれていた。4本目の川は、今のカワチ薬品の東側を流れ、四の沢(川)と呼ばれていた。…中略… 子ども達は、夏になると川に入って水遊びに夢中だった。それくらい、川の水がきれいだった。

※参考資料 『さくらの今をたずねて』桜地域まちづくり協議会 2009年

(3) 名木

- ・大寛町のイヌツゲ 第一勸業銀行家族寮の玄関わきのイヌツゲで古木である。

・大寛町のクヌギ 市街地にあつては稀にみるクヌギの大木である。

- ・宇短大のソメイヨシノ 宇都宮短期大学附属高校玄関わきのサクラで、旧軍道のサクラの名残である。

・愛燐幼稚園のフジ 幼稚園の園庭内のフジである。

※参考資料 『宇都宮の名木』宇都宮市教育委員会 1981年

- ・西原仲町のランドマークの一つにY字路の大樫が在る。樹齢120年はゆうに超す大木であったと言う。…中略… 今はこの大木は伐採され(昭和59年)、二代目の大樫が枝をひろげて、同じところに立っている。

※参考資料 『さくらの今をたずねて』桜地域まちづくり協議会 2009年

4 主要施設

(1) 行政機関

ア 行政施設

・西生涯学習センター，西市民活動センター

所在地 西一の沢町 17-32

開設 昭和 59 年 4 月 1 日（西公民館）
平成 14 年 4 月 1 日（西生涯学習センターに名称変更）
平成 22 年 4 月 1 日（西市民活動センターを併設）

敷地面積 2,821.81 m²

延床面積 824.24 m²

建築構造 鉄筋コンクリート造 2 階建

施設 研修室 3，和室 2，大講義室，図書談話室
調理実習室

・桜地域コミュニティセンター

所在地 桜 3 丁目 2-2（桜小学校敷地内）

建物本体面積 399.03 m²（鉄筋コンクリート 3F）

建築構造 鉄筋コンクリート造 3 階建
体育館プールとの合築

施設 会議室 2，多目的室 3，調理室

※参考資料 『市政概要 平成 25 年度版』 宇都宮市議会事務局
『宇都宮市公式ウェブサイト』（平成 26 年 7 月現在）

・宇都宮地方合同庁舎 所在地 桜 5 丁目 1-13

2F 自衛隊栃木地方協力本部

3F 総務省栃木行政評価事務所

4F 厚生労働省栃木労働局

労働基準部 労災補償課分室

職業安定部 職業対策課分室

5F 国土交通省関東地方整備局 宇都宮営繕事務所

・ **財務省関東財務局宇都宮財務事務所**

所在地 桜 3 丁目 1-10

財務省の出先機関として、地方公共団体への資金貸付，国有財産に関する仕事などを行うとともに、金融庁からの委任を受けて、県内の民間金融機関等の監督も行っている。

イ 警察

・ **桜通り交番**

所在地 桜 2 丁目 5-28

ウ 消防

管轄消防署（常備消防）

・ **西消防署** 平成 14 年 2 月 9 日開署

所在地 鶴田 2 丁目 21 番 7 号

業 務

庶務，予防，警防，救急，救助各グループで構成

車 両

消防ポンプ自動車，水そう付消防ポンプ自動車，
小型動力ポンプ付水そう車，屈折はしご付消防ポンプ自動車，
化学消防ポンプ自動車，救助工作車，高規格救急自動車(2 台)，
資材輸送車，燃料補給車，指揮車，査察車(2 台)

・ **宝木分署** 昭和 60 年 3 月 9 日開署

所在地 細谷 1 丁目 7 番 40 号

車 両

消防ポンプ自動車，水そう付消防ポンプ自動車，
高規格救急自動車

・ **消防団 宇都宮市消防団第 1 分団**

1 分団で構成，団員 20 名

消防ポンプ自動車 1 台

※参考資料 『消防年報 平成 26 年度版』 宇都宮市消防本部 2014 年

エ 公園・緑地（街区公園は除く）

	名 称	所在地	種 別	面 積
1	桜美公園	桜4丁目	近隣公園	0.9ha
2	栃木県中央公園	睦町	総合公園	10.5ha

※参考資料 『宇都宮市公式ウェブサイト公園一覧』(平成26年3月31日現在)

オ 保健施設

- ・ 栃木障害者職業センター 所在地 睦町3番8号

(2) 教育施設

ア 小学校 ※学級数，児童数は平成25年5月1日現在

- ・ 桜小学校 所在地 桜3丁目2-22

学級数：16 児童数：367

昭和24年 宇都宮市立実践女学校校舎跡に桜小学校として設置開校。

- ・ 作新学院小学部 所在地 一の沢1丁目1-41

昭和29年設置。

イ 中学校 ※学級数，児童数は平成25年5月1日現在

- ・ 陽西中学校 所在地 陽西町1-16

学級数：21 生徒数：623

昭和24年創立。

昭和31年 星が丘中学校分離。

昭和38年 宮の原中学校分離。

昭和56年 宝木中学校分離。

- ・ 宇都宮短期大学附属中学校 所在地 睦町1-35

昭和58年創立。

- ・ 文星芸術大学附属中学校 所在地 睦町1-4

平成17年開校。

・ **作新学院中等部** 所在地 一の沢1丁目1-41

昭和22年設立。

ウ **高等学校**

・ **宇都宮短期大学附属高等学校** 所在地 睦町1-35

明治33年 私立共和裁縫教習所を創設（宇都宮市西塙田町）。

明治34年 共和裁縫女学校と改称。

明治43年 宇都宮市河原町（現在の松が峰2丁目）に移転。

大正13年 宇都宮須賀女学校と改称。

昭和7年 宇都宮女子高等職業学校と改称。

昭和21年 須賀高等女学校と改称。

宇都宮市睦町（所在地，元陸軍野砲兵連隊跡）に移転。

昭和23年 学制改革により宇都宮須賀高等学校となる。

昭和43年 宇都宮短期大学附属高等学校と校名変更。

・ **文星芸術大学附属高等学校** 所在地 睦町1-4

明治44年 宇都宮実用英語簿記学校創立。

大正4年 私立宇都宮実業学校に改称。

大正11年 栃木県宇都宮実業学校に改称。

昭和23年 財団法人宇都宮学園高等学校に組織変更。

平成15年 文星芸術大学附属高等学校に改称。

・ **宇都宮文星女子高等学校** 所在地 北一の沢町24-35

昭和4年 宇都宮女子実業学校創立。

昭和23年 宇都宮学園高等学校女子部となる。

昭和28年 宇都宮女子商業高等学校と改称。

平成8年 宇都宮文星女子高等学校に改称。

・ **作新学院高等学校** 所在地 一の沢1丁目1-41

明治18年 私立下野英学校創立。

明治20年 塙田村二里山へ校舎を新築移転。

- 明治 21 年 私立作新館と改称。
明治 32 年 私立下野中学校と改称。
昭和 22 年 下野中学校と作新館高等女学校を合併，中等部と高等部で組織する財団法人作新学院を設立。
第十四師団騎兵第三十九部隊，輜重第四十四部隊跡地（現在地）に移転。
昭和 25 年 学校法人作新学院と改称。
平成 15 年 作新学院高等部を作新学院高等学校と改称。

エ 幼稚園

・愛隣幼稚園 所在地 桜 2-3-27

学級数：3 学級

（年長 1 学級 年中 1 学級 年少 1 学級 満 3 歳児年少組を含む）

園児数：29 名

・作新学院幼稚園 所在地 一の沢 1-1-41

学級数：12 学級

（年長 4 学級 年中 4 学級 年少 3 学級 満 3 歳児 1 学級）

園児数：246 名

・めぐみ幼稚園 所在地 桜 5-5-17

学級数：3 学級

（年長 1 学級 年中 1 学級 年少 1 学級）

園児数：35 名

※参考資料 『一般社団法人栃木県幼稚園連合会ホームページ』
（平成 26 年 8 月 3 日現在の掲載情報）

オ その他の学校

・宇都宮大学教育学部附属特別支援学校

所在地 ※宝木町 1 丁目 2592

昭和 44 年 宇都宮大学教育学部附属小学校に特殊学級設置。

昭和 46 年 特殊学級独立校舎宝木町に完成。

- 昭和 47 年 宇都宮大学教育学部附属小学校特殊学級宝木校舎に移転。
宇都宮大学教育学部附属中学校に特殊学級設置（宝木校舎）
- 昭和 50 年 宇都宮大学教育学部附属養護学校設立。
- 昭和 51 年 高等部新設。
- 平成 19 年 「附属養護学校」から「附属特別支援学校」に校名変更。

・ **宇都宮アート&スポーツ専門学校** 所在地 ※大寛 1 丁目 1-1

カ 博物館

・ **栃木県立博物館** 所在地 睦町 2-2

昭和 57 年 10 月 開設。

設置の目的

栃木県の人文及び自然に関する資料を収集保存し，調査研究し，展示して，県民の利用に供し，県民文化の向上及び発展に寄与するとともに，広く郷土に対する知識と理解を深める。

キ 美術館

・ **栃木県立美術館** 所在地 桜 4 丁目-2-7

昭和 47 年 11 月 開設。

設置の目的

美術に関する県民の知識及び教養の向上を図り，もって文化の振興に寄与する。

※参考資料

『教育要覧 平成 25 年度』 宇都宮市教育委員会 2013 年

『全国学校総覧 2013 年版』 原書房 2012 年

『風土の中の栃木県校歌集 上巻・小学校編』

栃木県教育連合会 1987 年

『風土の中の栃木県校歌集 下巻・中・高・大編』

栃木県教育連合会 1988 年

『さくらの今をたずねて』 桜地域まちづくり協議会 2009 年

『陽西今昔物語』宇都宮市西公民館ふるさと研究講座 1990年
『栃木県立美術館年報 平成24年度』栃木県立美術館 2012年

(3) 医療機関

ア 診療所

	名 称	所在地	診療科目
1	医療法人清愛会矢吹クリニック	西一の沢町 2-10	内科, 胃腸科, 外科, 整形外科
2	うえの医院	大寛 2-5-7	内科, 心療内科, 精神科, 神経科, 産婦人科
3	公益社団法人栃木県柔道整復師会付設診療所	西一の沢町 4-7	整形外科
4	齋藤内科医院	桜 1-4-16	内科, 消化器内科, 循環器内科, 呼内科, アレルギー科
5	さくらがおかクリニック	桜 2-3-34	消内科, 外科, アレルギー科, 他
6	佐藤胃腸科	桜 2-6-15	内科, 消化器科, アレルギー科
7	玉川耳鼻咽喉科医院	桜 2-6-18	耳鼻咽喉科
8	つじ耳鼻咽喉科クリニック	宝木町 1-2589-22	耳鼻咽喉科
9	特別養護老人ホーム梅の里医務室	南一の沢町 2-23	内科
10	ほうずみ整形外科内科小児科医院	一の沢 2-1-43	内科, 小児科, 整形外科, リハビリテーション科
11	水沼外科医院	西大寛 2-5-20	内科, 胃腸科, 外科, 整形外科, 皮膚科, 肛門外科, リハビリテーション科, 放射線科

イ 歯科診療所

	名 称	所在地	診療科目
1	アップル歯科	西一の沢町 10-8 オイルブリッジ第 2ビル	歯科
2	飯田矯正歯科クリニック	桜 1-5-5	矯正歯科
3	おおはしデンタルクリニック	南一の沢町 2-26 斉藤ビル 2階	歯科, 小児歯科, 歯科口腔外科
4	川島歯科	桜 4-1-36 サンチ ェリービル 2F	歯科, 矯正歯科, 小児歯科, 歯科口 腔外科
5	久地井歯科医院	桜 1-7-17	歯科
6	小塚歯科医院	桜 3-2-8	歯科
7	鈴木歯科医院	一ノ沢 2-1-5	歯科, 矯正, 小児 歯科, 歯科口腔外 科
8	須田歯科医院	南一の沢町 1-24	歯科, 小児歯科
9	高田歯科医院	桜 2-7-9	歯科, 小児歯科
10	津田歯科クリニック	桜 2-5-40	歯科
11	とちぎ歯の健康センター診療 所	一の沢 2-2-5	歯科 (障がい児者 対象)
12	中山歯科医院	大寛 1-2-18	歯科, 小児歯科, 歯科口腔外
13	平山歯科医院	西一の沢町 4-13	歯科

※参考資料 『栃木県病院・診療所名簿 平成 26 年度』

栃木県保健福祉部医事厚生課 2014 年

(4) 社会福祉施設

ア 老人福祉施設

(7) 居宅介護支援 (居住サービス計画作成・ケアマネジャー)

	名 称	所在地
1	居宅介護支援 たからぎ	宝木町 1-2581-11

(イ) 訪問介護（ホームヘルプサービス）

	名 称	所在地
1	たいよう本舗	一の沢町 253
2	ケアサービス うつのみやファミリー	一の沢町 265-10
3	ケアサービスはつらつ	北一の沢町 9-8
4	在宅サポートこころ	材木町 4-24
5	訪問介護事業所ようきぐらし	西大寛 2-1-21

(ウ) 通所介護〔療養通所介護含む〕（デイサービス）

	名 称	所在地
1	デイサービス たからぎ	宝木町 1-2581-11
2	通所介護事業所ようきぐらし	西大寛 2-1-21
3	デイサービスセンター 「梅の里」 A	南一の沢 1-40
4	デイサービスセンター 「梅の里」	南一の沢 2-23
5	老人デイサービスセンター 陽西荘	陽西 1-76

(エ) 短期入所生活介護（ショートステイ）

	名 称	所在地
1	特別養護老人ホーム 梅の里	南一の沢 2-23

(オ) 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

	名 称	所在地
1	グループホーム さくらがおか	桜 2-3-3
2	グループホーム すみれ大寛の苑	大寛 2-4-1

(カ) 認知症対応型通所介護

	名 称	所在地
1	グループホーム さくらがおか	桜 2-3-3

(キ) 小規模多機能型居宅介護

	名 称	所在地
1	「はるかぜ」	宝木町 1-61-4

(ク) 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）

	名 称	所在地
1	特別養護老人ホーム 梅の里	南一の沢 2-23

※参考資料 『介護サービス事業所等一覧』宇都宮市公式WEBサイトより

(ケ) 有料老人ホーム

	名 称	所在地
1	メゾン・うつのみやファミリー	一の沢町 265-10

※参考資料 『有料老人ホーム(届出施設)一覧』栃木県公式WEBサイトより

イ 保育施設

(ア) 保育所

	名 称	所在地	種別
1	うめばやし保育園	南一の沢町 1-40	私立保育所

※参考資料 『平成 26 年度 保育所・認定こども園（幼保連携型）入所のご案内（平成 26 年 4 月作成）』宇都宮市公式ウェブサイトより

(イ) 子どもの家

	小学校名	愛 称	施設の場所
1	桜小	さくらクラブ	校庭東（独立棟）

※参考資料 『事務概要 平成 26 年度』

宇都宮市教育委員会生涯学習課 2014 年

(5) 金融機関等

ア 郵便局

	名 称	所在地
1	桜郵便局	桜 4-1-31

イ 銀行

	名 称	所在地
1	足利銀行本店営業部	桜 4-1-25
2	足利銀行作新学院 (A T M)	一の沢町 503 (管理棟横)

※参考資料 各ホームページ『日本全国銀行・A T Mマップ』・各銀行等・
日本郵政

(6) その他の施設

	名 称	所在地
1	栃木県林業会館	※西一の沢町 8-22
2	栃木県不動産会館	※西一の沢町 9-20
3	とちぎアグリプラザ	※一の沢 2 丁目 2-13
4	栃木県歯科医師会館 とちぎ歯の健康センター	※一の沢 2 丁目 2-5

・とちぎアグリプラザ 所在地 一の沢 2 丁目 2-13

入居団体：(公財)栃木県農業振興公社

鉄筋コンクリート 3 階立て

交流室・調理室・研修室等を備え，食と農に関する相談，
情報発信，研修会，交流イベント等を行っている。

・とちぎ歯の健康センター 所在地 一の沢 2 丁目 2-5

平成 6 年 2 月開館

すべての県民が歯及び口腔の健康について正しい知識をもち，一生涯
自分の歯を守り，健康に過ごすことができるよう本県の歯科保険対策
を推進する拠点として設置された。

設置主体：栃木県，運営主体：(社)栃木県歯科医師会

1 階：障害者歯科診療所，2 階：センター総合受付，
3 階：研修室

※参考資料 『平成 24 年度 栃木県の歯科保険』
栃木県保健福祉部健康増進課・とちぎ歯の健康センター
2014 年

5 まつり・行事

民話 「本意ない坊」大運寺（材木町）

※参考資料 『宇都宮のむかしばなし』宇都宮市立図書館／編 1986 年

6 産 業

・本地域は，宇都宮市西部の旧市街地とその周辺新興住宅地を含む地域である。かつては，市西部の辺境であり，旧陸軍施設が多数設置されており，周辺は水田と畑地・平地林が散在していたが，戦後は，水田・畑地・平地林は相次いで多くの企業地，住宅団地・一般住宅地として造成され，急激に都市化が進み，現在は市の中心部の一部となっている。学区内には，県立美術館があり、近くには県立博物館・市立図書館・市立文化会館・私立高等学校（作新学院・宇都宮学園・宇短附高校）・県立高等学校（宇女高・宇工高）・国立の宇大付属小・付属中があり，市屈指の文教地区になっており，教育文化面では非常に恵まれた環境にある。

※参考資料 『創立 50 周年記念誌 さくら』宇都宮市立桜小学校 2000 年

・一の沢町…中央部を主要地方道路宇都宮今市線が南東に向かう。北部はおおむね住宅地だが，南部は作新学院が広い敷地を占める。

・大 1～2 丁目…材木町通り・鹿沼街道沿いは商業地域で，ほかは住宅地域。

・西大寛 1～2 丁目…鹿沼街道に沿って，古くからの商店が多くなる。商業地域と住宅地域が半々。

・睦町…官公署・学校などが集まり，昭和 57 年，南部に県立博物館・県中央公園が造られた。

・材木町…おおむね商業地域で，特に材木町通り・鹿沼街道沿いは古く方の商店が多い。

※参考資料 『角川日本地名大辞典 9 栃木県』角川書店 1984 年

7 交 通

・地域の概要

J R 宇都宮駅大通りと大谷街道を横軸に，桜通りと栃木街道を縦軸にし，鹿

沼街道、陽西通り等が交差し、学校周辺の道路網は交通量が極めて多く、交通事故の発生の危険も大きい。特に、高校生の登下校時は自転車通学の生徒のラッシュと重なり、最も児童の安全に気を使う時間帯である。(後略)

※参考資料 『創立五十周年記念誌さくら』宇都宮市立桜小学校 2000年

・国道第二十九号線

本国道は明治41年11月、第十四師団司令部が設置されたため新設された道路で、新石町において国道第4号線から分岐し、西進して軍道に出て、北進してもと国本村(中戸祭町)師団司令部に達した道路である。昭和27年12月「道路法」の施行に伴い二級国道に指定された。この二級国道は日光市を起点とし宇都宮市を終点としたもので、今市市を通過してもとの師団司令部(国立栃木病院)前においてもとの国道第29号線に連結し、池上町において一級国道に連絡したものである。

本市内における一級、二級国道の延長は40.575メートルである。

※参考資料 『宇都宮市六十周年誌』宇都宮市 1960年

・軍道の桜

宇都宮に第十四師団が配置された記念に新たに開通した沿道に桜の木約5,000本が植えられた。この道は軍道と呼ばれ、北は師団司令部前(現国立病院)から南は野砲連隊(現宇都宮短期大学附属高校)まで約2.5キロである。初夏には新緑のトンネルと化し、涼味覚える名所であった。現在の桜通り。

※参考資料 『目で見える宇都宮の100年』大町雅美／編 郷土出版社 2000年

・宇都宮軌道の出発点をめぐって

昔は宇都宮市材木町、今の裁判所前から人車鉄道が大谷の方へ延びていたことを話に聞く。また、母からも郷里に帰るとき徳次郎まで人車鉄道の世話になったという話を聞く。そこには、何の疑も持たずに材木町から宇都宮軌道は出発していたとと思っていたし、事実材木町から出発していた(後略)

※参考資料 『栃木県鉄道史話』大町雅美／編 落合書店 1981年

【参考】 宇都宮市全体から見た桜地区の状況

(1) 桜地区のデータ

- ・面積（宇都宮市統計データバンクデータ）
- ・人口世帯数（平成22年住民基本台帳データ）

項目	宇都宮市	桜地区	桜地区の順位
人口	511,739	8,337	26
世帯数	210,482	3,887	25
面積	416,785,368	1,583,534	27
人口密度	1,216	5276.6	16
年少人口構成率	14.4	13.4	26
生産年齢構成率	66.1	63.4	32
高齢者人口構成率	19.5	23.2	10
人口増加数	14,413	-1512	35
人口増加率	0.03	-0.15	37
世帯増加数	11,597	-564	36
世帯増加率※	0.07	-0.13	34

※平成17年住民基本台帳データとの比較（河内・上河内地区を除く）

- ・人口動態調査（平成26年）

項目	宇都宮市	本庁	本庁地区の順位
出生数	4,835	1,166	1
死亡数	4,552	1282	1
自然増人数	283	-116	16
転入者数	20,162	9,779	1
転出者数	18,861	9,644	1
社会増数	1,301	135	3
人口増加数	8,538	19	9

(2) 世帯・家族

地区	核家族世帯数	単独世帯数	高齢夫婦世帯数	高齢単身世帯数	母子世帯数
宇都宮市全体	58,796	71,628	17,777	14,252	14,436
桜地区	912	1,616	312	464	333

核家族化

順位	1位	2位	3位	備考
地区名	五代若松原	河内	陽光	桜 24位

核家族率	65.6	64.6	63.8	50.7
------	------	------	------	------

(4) 高齢者

高齢者の世帯

65歳以上の単独世帯		
順位	地区(町名)	割合(%)
1	鶴田町	4.24
2	駒生町	1.85
3	石井町	1.74
4	今泉町	1.48
5	中岡本町	1.47
6	平松本町	1.44
7	宝木町2丁目	1.30
8	瑞穂2丁目	1.17
9	御幸ヶ原町	1.14
10	西川田町	1.09

65歳以上の夫婦世帯		
順位	地区(町名)	割合(%)
1	鶴田町	4.60
2	下岡本町	2.05
3	石井町	1.82
4	駒生町	1.68
5	平松本町	1.37
6	中岡本町	1.23
7	御幸ヶ原町	1.21
8	西川田町	1.20
9	今泉町	1.17
10	東峰町	1.16

(5) 住宅環境

持ち家(H22国勢調査)

桜 持ち家 2,015 借家 1,865 その他 7 計 3,887

持ち家率 順位	地区名	持ち家戸数	持家率
1	篠井	721	98.0
2	上河内	2,680	91.5
3	城山	4,608	79.5
20	桜	2,015	51.8
	宇都宮市全体	121,869	57.9

借家(H22国勢調査)

順位	地区名	借家戸数	借家の 占める割合
1	城東	2,623	66.1
2	峰	4,099	63.5
3	今泉	3,304	62.8
12	桜	1,865	48.0
市全体		88,182	41.9

(6) 産業

農業 (2010 世界農林業センサス)

項目 地区	戸数 (戸)	人口 (人)	耕作面積 (ha)			
			田	畑	果樹園	計
都市拠点区域※	102	209	35	10	2	46
宇都宮市	6,141	20,623	9,305	1,075	389	10,769

※桜地区のみは出ません。

商業 (H19 商業統計調査) 政策審議室

項目 地区	商店数	従業員数	販売額 (百万円)	売り場面積 (㎡)
本庁	2,758	8,919	1,635,694	309,438
宇都宮市	5,901	50,129	283,592,566	750,288

※桜地区のみは出ません。

事業所 (H24 事業所・企業統計調査)

・ 町別産業大分類別事業所数及び従業員数 (民営)

項目 地区	事業所数	従業員数
本庁	9,758	108,013
宇都宮市	22,131	239,927

※桜地区のみは出ません。

工業 (H25 工業統計調査)

・ 地区, 工業団地別事業所数, 従業員数, 製造出荷額等

	事業所数	従業員数 (人)	製造品出荷額等	付加価値額	資産投資額
本庁	137	8,625	395,409	147,611	13,549
宇都宮市	537	29,852	1,810,262	518,815	58,056

平成 25 年 12 月 31 日現在 (単位: 百万円)

※桜地区のみは出ません。